



jsw-nyc.jp

特殊専門商社。

Specialty trading company

JSW Group



特殊専門商社。とは

日鋼YPK商事（略称：NYC）が「特殊専門商社」と名乗っているのには2つの理由があります。
ひとつは、『『特殊な機械』の専門商社』ということ。もうひとつは「機械の専門商社として非常に『特殊』」ということです。

『特殊な機械』の専門商社 簡単に言うとビジネスの軸には2つあります

JSW（日本製鋼所：グループ企業）から、JSW製の機械を仕入れて、必要とするお客様（クライアント企業）にご提供する。
世界中のメーカーから必要なさまざまな機械を仕入れて、ご提供する。
親会社がありながら、親会社一辺倒ではなく、「トータルでお客様が求めるパッケージをつくっている点」が特殊。
いわゆる一般的な機械専門商社とは、ここが大きく異なっています。

どことも似ていない「特殊」性。だから需要がある。
NYCの事業領域はプラスチック（樹脂）。取扱製品は、それらにまつわる産業機械です。
造粒機（ペレット生成のための機械）、コンパウンド機、射出成形機、中空成形機、フィルム・シート製造装置など
ものづくりの現場に欠かせない、お客様が希望する「製造ライン」に必要な機械です。

お客様が作りたい製品・部品・新素材は、大きさも要求も品質もすべてオリジナル。
それらを産み出すための機械なのですから、私たちがご提供する、その多くの機械は特注品。非常に特殊な機械を取り扱っています。

周辺装置や工事、制御装置など さまざまな製品を【システムで提供する】

NYCは、お客様の
「こういうモノをつくりたい」を実現するために存在する商社です。
専門商社として取り扱っている商材は「さまざまな特殊な機械」ですが、
機械販売だけがビジネスかと言うと、そうではありません。
「このカタログにある、この品番の機械が欲しい」というような
ご注文・ご要望・お問い合わせはもちろんですが、
私たちの真骨頂は、むしろ、それ以外の
複雑かつ抽象的なご要望に対して発揮されます。

例えば
「サイクルタイムを0.1秒、短くしたい。」
「生産現場の自動化を進めたい。」
「コスト削減・環境負荷低減を同時に実現したい。」
「粒の異なる2種の粉を均一に混ぜたい。」
「製品の加工時間をこれまでの3分の1にしたい。」
などです。

JSWのグループ会社として、
同社製品販売を担うのはもちろんですが、
周辺装置や工事、制御装置などさまざまな製品を
【システムで提供する】というNYCにしかできない
特殊な仕事が多くあります。

私たちは常に、製品提供を通じて、
お客様の課題を解決し、お客様へご満足をお届けしています。
私たちに何でもご相談ください。



会社概要

企 業 名	日鋼YPK商事株式会社
本 社 住 所	東京都品川区大崎1丁目11番1号 ゲートシティ大崎 ウエストタワー10階
事 業 所	※本社および事業所の電話番号・住所等は「拠点情報 (p.18)」をご覧ください
設 立	1987年8月
資 本 金	3億5,000万円
事 業 内 容	成形機・樹脂機械・産業機械・工作機械などの販売
古 物 商 許 可	東京都公安委員会 第301068802235号
建 設 業 許 可	一般建設業／機械器具設置工事業 国土交通大臣 許可(般-6)第27490号
環 境 国 際 規 格	環境マネジメントシステム(EMS) 認証 (ISO 14001) 認証取得：本社、仙台、長野、関東、富山、浜松、中部、関西(本町/江坂)、中国、九州

5つの事業ライン

日鋼YPK商事の事業は、次の5つのラインから構成されています。

01 樹脂機械事業

高速混合器・原料供給システム・コンパウンディング用押出機、
ペレタイジング設備など、ペレット製造ラインに必要な全ての機器の販売
担当：樹脂機械システム部

02 成形機事業

射出成形機・中空成形機・合理化・省力化機器など、
ペレットをプラスチック製品に成形するラインに必要な全ての機器の販売
担当：成形機システム部

03 産業機械・チャック事業

金型等金属部品の加工を行うマシニングセンタ・旋盤など、あらゆる
工作機械、電子デバイス用産業機械の販売及びパワーチャック・シリンダ
「日鋼プレシジョン」製品の販売
担当：産業機械システム部

04 調達事業

JSW (日本製鋼所) のものづくりに必要な
機器・部品・原材料などを調達 (バイヤー部隊)
担当：機材部

01 樹脂機械事業 ペレットの製造に関わるライン



02 成形機事業 ペレットをプラスチック製品に成形するライン



03 産業機械・チャック事業 必要な部品をつくり、01と02を支えるライン



04 調達事業 機器・原材料を 調達するライン



05 保険業務 グループの安心・ 安全を支える ライン



詳しくは
こちらの
Webページを
ご覧ください



「溶かす」「混ぜる」「固める」技術を プラスチック樹脂製造・食品加工機械に展開

樹脂機械事業

二軸押出機TEX α II・ α III / TEK MHS シリーズおよび関連する周辺機器から、 架台・設置工事まで一貫してご提案可能

上流の原料供給から下流の輸送装置、アフターサービスまで責任を持って自社で一貫して請け負います。押出機(単軸・二軸・異形・リサイクル・食品) 及び付帯機器と幅広いラインアップを取り揃えており、お客様のご要望に合わせたレイアウト設備を提案させていただきます。機械と樹脂に関する豊富な知識を活かし、お客様のニーズに応じた最適なソリューションをご提供することができます。まずは私たちに一度、今抱えているお悩みをお聞かせください。

食品業界にも樹脂製造機械を展開

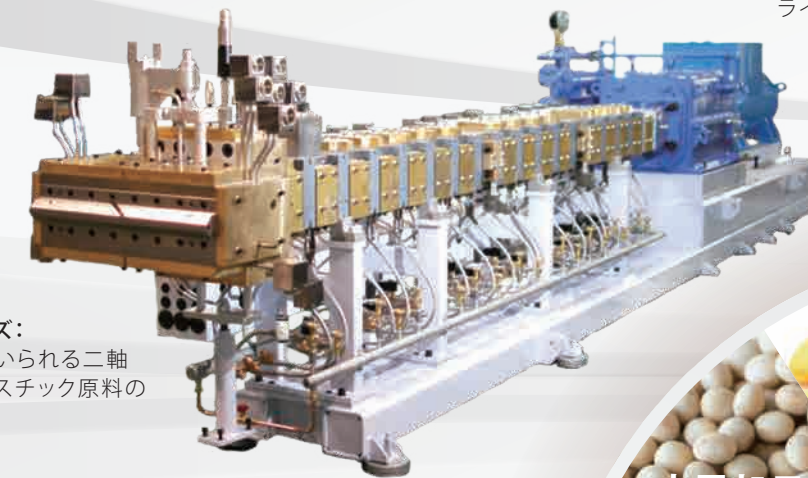
樹脂用の混練で築き上げてきた技術を食品押出機に適用させ、大豆ミートをはじめ、ペットフードや製菓市場にも展開しております。また、小型機から大型機までシリーズ化しているため、お客様の目的・用途に応じた機種をご提案することも可能です。テスト機も所有しておりますので、お気軽にご相談、お問い合わせください。

石油化学・フィルム・プラスチック業界だけではなく、様々な業界にもお使いいただいております

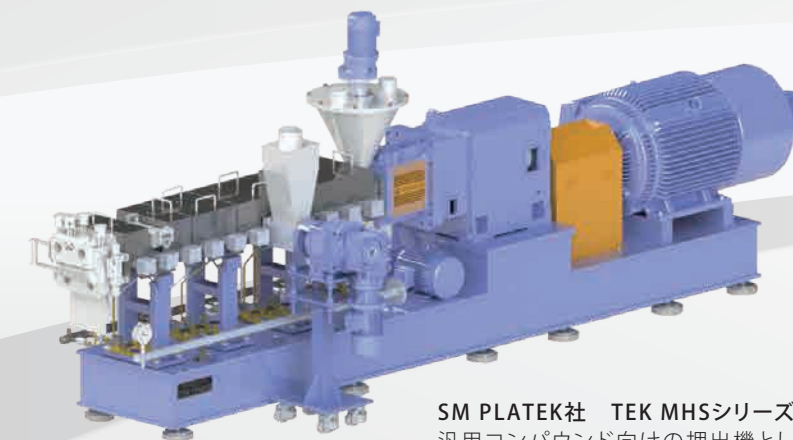
化粧品、半導体、医療、セラミック、電子部品、自動車、繊維、建築資材、文房具、新商材、各種研究機関、各種リサイクル等



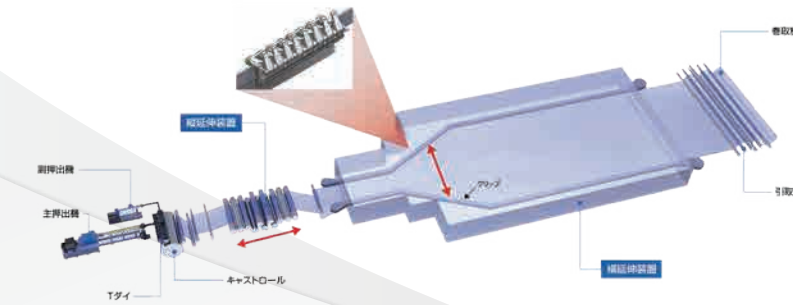
ジーエムエンジニアリング社 フィルム・シート成形装置：
食品用シート・包材用シート・多層フィルム・シートと幅広い
製品製造の対応が可能です。



JSW社 二軸混練押出機 TEX α II・ α IIIシリーズ：
プラスチック原料の付加価値を高めるために用いられる二軸
混練押出機。市場ニーズに合わせた高機能プラスチック原料の
効率的な生産を実現します。



SM PLATEK社 TEK MHSシリーズ：
汎用コンパウンド向けの押出機として、
世界25か国以上の押出機市場へ納入
されています。
日本国内にも多数実績があります。



JSW社 二軸延伸フィルム製造ライン：
食品包装など一般用途から、リチウムイオン電池や液晶関連など工業・光
学向けの高機能用途に至るまでの光学用途の高機能フィルムまでの製造
ラインです。



JSW社
食品用二軸
エクストルーダー『TEX-F』

大豆蛋白をはじめ、ペットフードや
製菓等市場の多様性に応えるため
多くのアプリケーションに対応する
無限の可能性を持つ装置です。



- 熔融
- 組織化
- 混練
- 押出
- 分離
- 成形
- 粉碎
- 膨化
- 圧縮

樹脂機械事業

自動ペレタイジングシステム『Tela-TEX』
日鋼YPK商事(株)×(株)日本製鋼所×(株)タナカの3社による共同開発設備です

目的: ①生産データ管理 ②省人化 ③材料ロス低減 | 「ストランド式ペレット製造の自動化デモンストレーション」
設置場所: (株)タナカの八尾工場

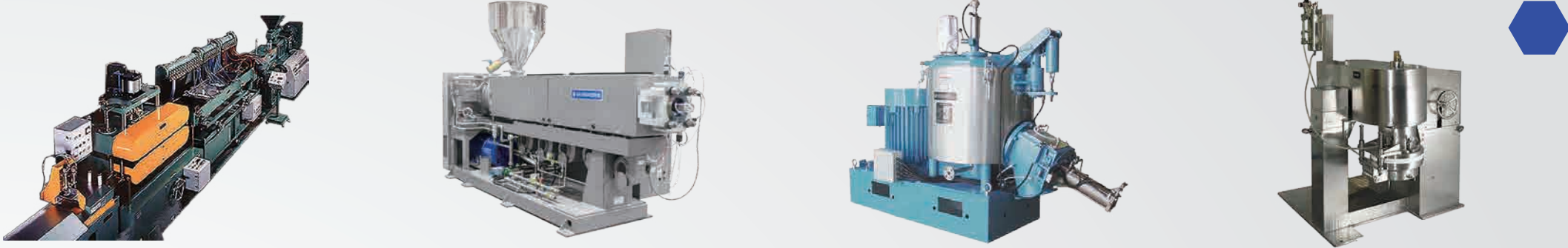
生産データを集積することにより、
これまでオペレーター任せだったペレット生産を自動化へ。



主な取扱メーカー

※緑枠はJSWグループです

				株式会社クボタ計装		



ジーエムエンジニアリング社 異形成形ライン:
パイプ・チューブはもちろん、異形成形ラインも
手掛けており、文具・雑貨・自動車部品と多岐分
野に渡り、採用いただいております。

ジーエムエンジニアリング社 単軸押出機:
極小型から大型まで幅広い機種をラインナップ
しております。

日本コークス工業社 混合機(ミキサー):
混合機を超えたFMミキサは粒子設計の最高峰。
国内外へ10,000台を超える納入実績がありま
す。

日本コークス工業社
メディア攪拌型湿式超微粉碎機 :
0.015mmマイクロビーズに対応可能。スラリーと
メディアは遠心分離方式にて分離。部品数が少
なく、分解洗浄が非常に容易です。



タナカ社 ストランド用全自動ペレタイジングシステム:
ストランドネットコンベヤと高性能ペレタイザーが水槽冷却が困難な
特殊な複合樹脂のストランドカットを可能にしました。

サタケ社 光選別機「SLASH」:
圧倒的な選別性能の光選別機。
難しい選別設定が誰でも簡単
に行えると同時に、大麦や
雑穀など米以外の原料にも
1台で対応します。

田端機械工業社
固着ポリマー除去装置:
さまざまな金属部品に強固に固
着したポリマーを安全・確実に、
かつ短時間の作業で取り除くこ
とが可能です。

主な取扱製品

JSWグループ

〔日本製鋼所〕

- 高トルク型二軸押出機TEXαⅡ・αⅢ シリーズ
- 食品用二軸混練押出機TEX-Fシリーズ
- 二軸延伸フィルム製造ライン

〔ジーエムエンジニアリング〕

- 単軸押出機
- 各種異形成形押出機
- 多層フィルム・シート製造ライン

〔SM PLATEK〕

- リサイクル用二軸押出機 TEK MHSシリーズ

- 〔2軸押出機付帯機器〕
- 各種定量・重量フィーダ
 - ストランド冷却水槽
 - ネットコンベヤ
 - 水切り装置
 - ペレタイザ
 - ペレット冷却機・選別機
 - ペレット輸送装置
 - タンブラー
 - 液添ポンプ
 - 真空ポンプ・トラップ
 - スクリーンチェジャー
 - 各種ギヤポンプ
 - 光学式選別機
 - 塗膜剥離装置
- 〔2軸押出機メンテナンス〕
- スクリュ洗浄機
 - 押出機シリンダ内径測定サービス
 - 押出機スクリュ外径測定サービス
- 〔2軸押出機・設置及び工事〕
- 押出機用架台
 - 機器据付、機器移設
 - 押出機回り配線・配管工事
- 〔粉流体設備〕
- 高速混合ミキサ
 - メディア型粉碎機

詳しくは
こちらの
Webページを
ご覧ください



【お問い合わせ先】
お近くの樹脂機械システム部へ
ご連絡ください

高品質な射出成形機・周辺機器のご提供を通じて お客様のコストカット、 サイクルタイムの短縮などに貢献します

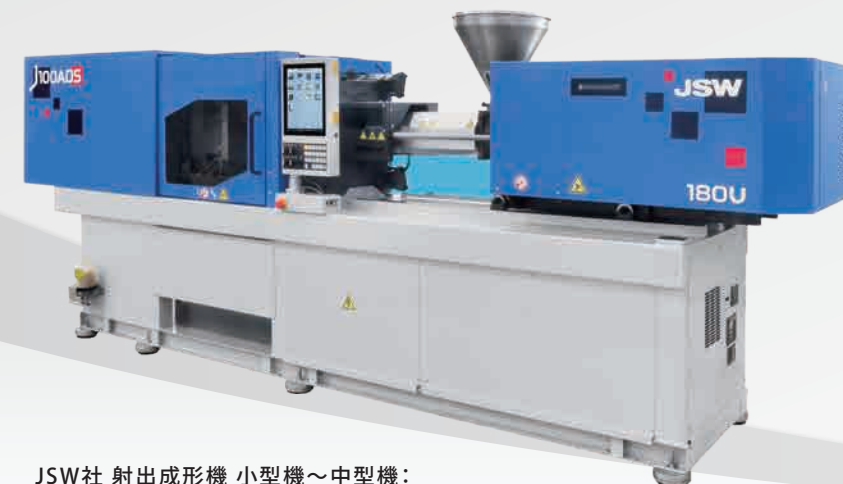
成形機事業

JSW（日本製鋼所）の射出成形機のことなら、100%すべてお任せください

JSWの国内市場の約80%を日鋼YPK商事が担当しています。型締力30トンの小型機から4,000トンの超大型機まで、あらゆるラインアップを取り揃えております。自動化・省力化のための周辺機器を含めた工場レイアウト、FAシステムへの対応など、総合的にご提案することが可能です。

“お客様仕様”のソリューションをご提案。製品のご提供から、課題解決のお手伝いまで一元化

初回のヒアリングから、現地搬入、システム導入、納品後のアフターフォロー、アフターメンテナンスまで、自社一貫体制で責任を持ち、お客様の理想をカタチにしています。例えば新しい工場を建てた場合でも、射出成形機の納入だけでなく、成形技術者を派遣して機械を動かし、原料投入～製品生産まで、一連の生産システムの操作オペレーションまでをトータルで取り仕切ることができます。



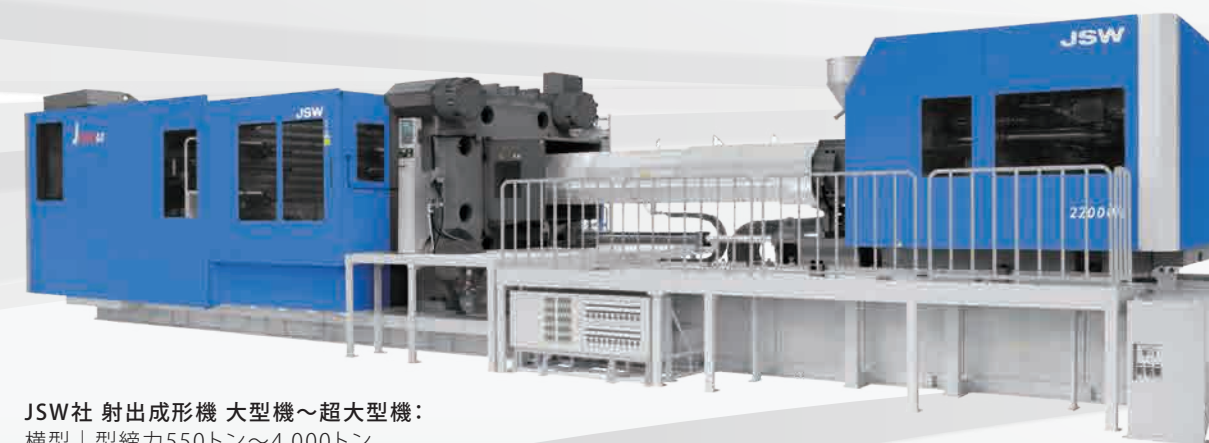
JSW社 射出成形機 小型機～中型機：
横型 | 型締力30トン～450トン



JSW社 射出成形機 縦型機：
縦型 | 型締力8トン～220トン | 型締方式は
単動式とロータリー式の選択が可能
(単動式は型締力20トン～100トン)



タハラ社 電動ブロー成形機：
全電動化されたことにより、クリーン運転・省エネ・
高サイクル・高品質成形などの特長があります。ダ
ブルステーション化・システム化への発展、レベル
アップが望めます。

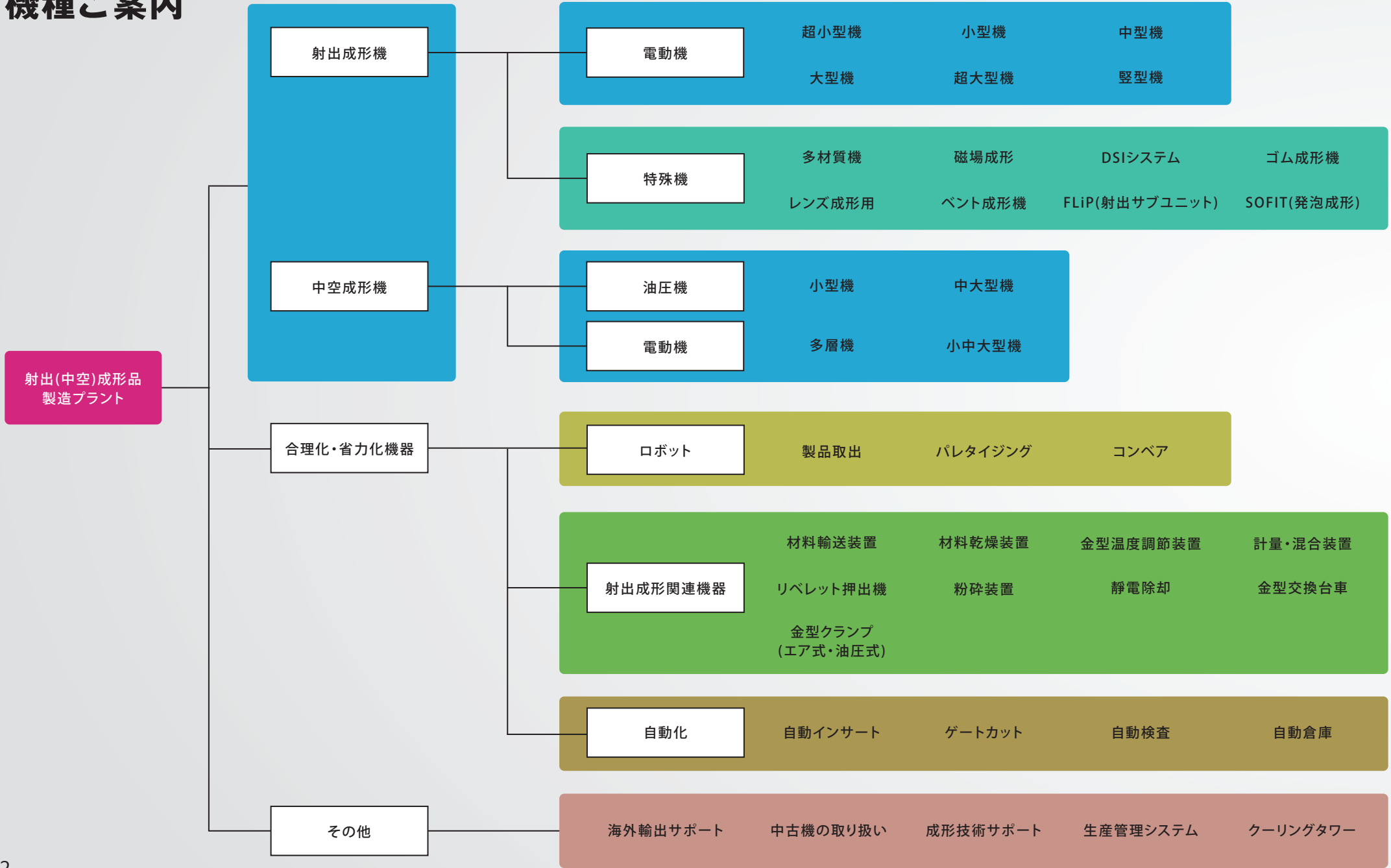


JSW社 射出成形機 大型機～超大型機：
横型 | 型締力550トン～4,000トン



JSW社 特殊機 (多色・多材質成形)：
縦型ロータリー式の多色成形機です。
2色または3色の成形に柔軟に対応します。

機種ご案内



射出成形機と工程前後の自動化装置



主な取扱メーカー

※緑枠はJSWグループです



詳しくはこちらのWebページをご覧ください



【お問い合わせ先】
お近くの成形機システム部へご連絡ください

カタチのないご要望を部品に。カタチのない思いに命を

産業機械

電子デバイスにかかわる製造装置を中心に販売・保守サービスを行います。

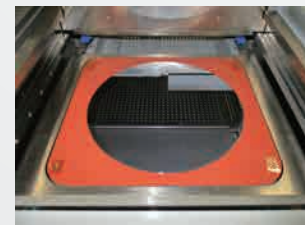
5Gや自動運転技術など最先端技術に必要な半導体やディスプレイ・電子部品の生産に使用される装置を幅広くラインナップしております。



JSW社 ホットプレス：
プリント配線板などの基板、フィルム等を圧着成形する装置。
油・蒸気・ヒータ等にて加熱する熱板で加圧し、精度の高い平坦性を実現。



JSW社 ラミネータ：
真空化で製品全面に均一に
フィルムを貼り合わせる装置。



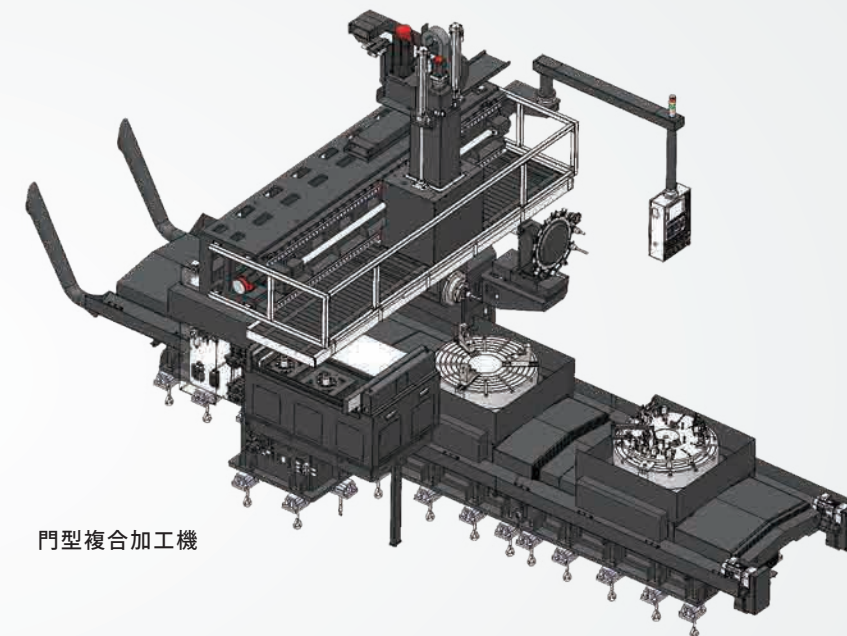
ウエハー



ICチップ入りカード



プリント基板(PCB)



門型複合加工機



5軸マシニングセンタ



基板修理・予防保全：
設備の故障や部品の生産終了に伴う設備
更新費用を削減できます。

主な取扱製品

- (株)日本製鋼所製 ホットプレス、ラミネータ、連結器
- JSWアクティナシステム(株)製 レーザーアニール装置
- JSWアフティ(株)製 ECR成膜装置、ALD成膜装置
- 工作機械(マシニングセンタ、旋盤、研削盤、放電加工機、専用機等)
- CAD・CAM等各種ソフト
- 検査装置(三次元測定機、非破壊検査、輪郭形状測定機、ウエハ向測定機器等)
- 周辺機器(省人化・自動化装置、定盤、クレーン、自動倉庫、塗装ブース、油脂類等)
- シーメンス製制御盤各種部品(PLC、ドライバ、モジュール、モーター等)・保守契約
- 基板復旧修理(基板修理・予防保全、基板復刻・復刻品制作等)

詳しくは
こちらの
Webページを
ご覧ください



【お問い合わせ先】
お近くの**産業機械システム部**へ
ご連絡ください

14,000トン鍛造プレスによる 超大型製品から、小さな金型まで

鍛造プレス・鉄鋼

1907（明治40）年の創業以来、JSW（日本製鋼所）が長年にわたり培ってきた高度な技術を基盤に、匠の技とこだわりの造り込みにより、優れた鍛鋼品を造り出しています。14,000トン鍛造プレスによる超大型製品から、3,000トン高速プレスによる中～小型製品まで幅広く取り扱っています。



主な取扱製品

各種鍛鋼品・各種金型用鋼・製鉄圧延用鍛鋼ロール・クラッド鋼板 | 各種プレス（金属加工設備一式：各種油圧プレス及び付属機器）・各種油圧鍛造プレス・マニプレーターチャージングマシン・プレス用大型部材（鍛鋼品）

詳しくは
こちらの
Webページを
ご覧ください



【お問い合わせ先】
お近くの**産業機械システム部**へ
ご連絡ください

NIKKO PRECISION

世界で唯一のカムレバー方式採用 軽量かつコンパクト

チャック装置

私たちは、1959年に日本国内初の中空チャック及び中空回転シリンダの販売を開始して以来ずっと、一貫して国内で生産し販売し続けています。アジア地区のライセンシー（総販売権）は日鋼YPK商事が、サブライセンシー（製造権）は株式会社野村製作所が所有しています。



日鋼プレシジョン 主な取扱製品

中空パワーチャック | 中空油圧シリンダ | 中空エアシリンダ

詳しくは
こちらの
Webページを
ご覧ください



【お問い合わせ先】
お近くの**産業機械システム部**
チャックシリンダ担当へ
ご連絡ください

1mmの極小ピンから防衛装備品までを扱う 特殊なバイヤー任務

調達事業

直径1mmコネクタのピンから、樹脂機械や射出成形機の大型部品、特殊な世界のレアな部品、生石炭やカーバイトといった素形材の原材料まで。JSWへ約7,000品種、毎月10,000件以上を納めています。中でも防衛関係の調達依頼は特注品の中の特注品。世界各国から仕入れています。



主な取扱製品

〔一般産業機械用機器及び部品／防衛装備品用機器及び部品／工場用備品／製鋼用原料及び副資材〕

バンドヒーター、無給油ブッシュ、トランス、油圧シリンダ、セラミックヒータ、延伸機用グリップ、MS クランプ、PCW スクリーン、保温カバー、モーター、防振ゴム、ラジエーターヒータ、振動監視装置、近接スイッチ、ロードセル、流量計、マイクロヒータ、差圧伝送器、圧力計、各種コネクタ、計測機器、タイバーゲージ、温度伝送機、断熱板、ピストンリング、空圧機器、回路遮断器、製鋼用耐火物、高周波フィルターなど



詳しくは
こちらの
Webページを
ご覧ください



【お問い合わせ先】
お近くの**機材部**へご連絡ください



拠 点 情 報

本 店

〒141-0032
東京都品川区大崎一丁目11番1号 ゲートシティ大崎ウエストタワー10階

■ 総務部 TEL:03-5745-2131 ■ 成形機システム部 TEL:03-5745-2144
■ 企画部 TEL:03-5745-2148 ■ 樹脂機械システム部
■ 保険部 TEL:03-5745-2146 FAX共通:03-5745-2161
■ 産業機械システム部
機械担当 TEL:03-5745-2142
チャック・シリンダ担当 TEL:03-5745-2156
FAX共通:03-5745-2160

支店・営業所

室蘭営業所
■ 産業機械システム部
■ 機材部
■ 保険部

〒051-8505
北海道室蘭市茶津町4番地
日本製鋼所M&E(株)内
TEL:0143-22-3025
FAX:0143-22-3075

関東営業所
■ 成形機システム部

〒336-0967
埼玉県さいたま市緑区
美園四丁目13番地10
TEL:048-812-2707
FAX:048-812-2708

関東営業所／府中出張所
■ 成形機システム部

〒183-0053
東京都府中市天神町一丁目1番1号
TEL:042-362-6660
FAX:042-365-3887

関東営業所／新潟出張所
■ 成形機システム部

〒950-0855
新潟県新潟市東区
江南二丁目6番2号 コーボ野沢1階
TEL:025-287-7421
FAX:025-287-7422

仙台営業所
■ 成形機システム部

〒984-0030
宮城県仙台市若林区荒井東1丁目4-11
TEL:022-355-6590
FAX:022-288-2866

東日本営業所
■ 樹脂機械システム部

〒101-0052
東京都千代田区神田小川町一丁目4番地
WORK VILLA MYJ kanda 4F
TEL:03-6260-8005
FAX:03-6260-8020

長野営業所
■ 成形機システム部

〒392-0015
長野県諏訪市中洲5336番地2
諏訪貿易流通会館 轟ビル3階
TEL:0266-58-1309
FAX:0266-58-7562

横浜事務所
■ 機材部

〒236-0004
神奈川県横浜市中区
神奈川横浜市中区
福浦二丁目2番1号
(株)日本製鋼所 横浜製作所内
TEL:045-787-7217
FAX:045-787-7218

中部支店
■ 成形機システム部
■ 樹脂機械システム部

〒451-0051
愛知県名古屋市中区
則武新町三丁目1番17号
BiZrium名古屋4F
TEL:052-589-1385
FAX:052-581-5015

浜松営業所
■ 成形機システム部

〒435-0045
静岡県浜松市中央区細島町6番地1
TEL:053-463-4966
FAX:053-463-4925

富山営業所
■ 成形機システム部
■ 樹脂機械システム部

〒939-8216
富山県富山市黒瀬北町二丁目13番1号
イムズビル4階11号
TEL:076-491-0755
FAX:076-491-0756

西日本営業所
■ 樹脂機械システム部
■ 産業機械システム部

〒550-0004
大阪府大阪市西区靱本町一丁目11番7号 信濃橋三井ビル9階
TEL:06-6446-9030
FAX:06-6446-9026

関西営業所
■ 成形機システム部

〒564-0051
大阪府吹田市豊津町4番5号
第二丸萬ビル
TEL:06-6310-8180
FAX:06-6386-5535

チャックセンター
■ 産業機械システム部(チャック担当)

〒596-0001
大阪府岸和田市磯上町
三丁目22番12号
TEL:072-439-2150
FAX:072-439-2532

中国支店
■ 成形機システム部
■ 産業機械システム部
■ 機材部
■ 保険部

〒736-0082
広島県広島市安芸区
船越南一丁目6番1号
(株)日本製鋼所 広島製作所内
TEL:082-822-7523
FAX:082-822-2427

九州営業所
■ 成形機システム部

〒816-0872
福岡県春日市桜ヶ丘一丁目23番2号
TEL:092-582-2240
FAX:092-582-2241

海 外 拠 点

香港事務所
YPK Trading (Hong Kong) Co.,Ltd
Unit A2, 4/F., Block A, Po Yip Building, 62-70 Texaco Road,
Tsuen Wan, New Territories, Hong Kong
TEL:852-3521-0437
FAX:852-3905-7216

深圳事務所
YPK Machine Trading (Shenzhen) Co.,Ltd
Flat C, 10 / F, Laifu Bldg.,Fuyoung Road Baoan
Shenzhen, Guangdong, 518103 China
TEL:86-755-2733-2114
FAX:86-755-2733-2106

深圳事務所 上海分公司
YPK Machine Trading (Shenzhen) Co.,Ltd
Shanghai Branch
Room A58,10th Floor, No.1 Lane 1136,
Xinzha Road, Jing'an District, Shanghai, China
TEL:86-21-5228-3770
FAX:86-21-5228-3771

沿 革

日鋼YPK商事株式会社は、株式会社日本製鋼所（JSW）のグループ会社2社が合併して生まれた会社です。
JSW製の樹脂機械及び各社工作機械の販売を主に行う日鋼商事株式会社と、
JSW製の射出成形機の販売を主に行う株式会社YPKです。現在の社名になったのは2014年1月。しかし、創業の歴史は古く、1945年に遡ります。

日 鋼 商 事 株 式 会 社	株 式 会 社 Y P K
1945(昭和20)年12月	●日興商事株式会社と称し、株式会社日本製鋼所への製鋼原料及び副資材の納入を目的として創業
1958(昭和33)年8月	●増資を機に株式会社日本製鋼所全額出資の会社となり「日鋼商事株式会社」と改称
1961(昭和36)年6月	●三井物産株式会社と大和化工材株式会社(現：ヤマト モビリティ & Mfg. 株式会社)の共同出資により株式会社日本製鋼所の射出成形機販売を目的に大和プラスチック機械株式会社を設立
1985(昭和60)年7月	●株式会社日本製鋼所が資本参加(10%)
1987(昭和62)年8月	●日鋼グループ内強化を目的として、同一名称にて新会社を設立 新たにスタート
1990(平成2)年4月	●株式会社YPKに社名変更
2007(平成19)年8月	●本社を東京都品川区大崎に移転
2012(平成24)年4月	●株式会社日本製鋼所が全額出資の株主となる
2014(平成26)年1月	日 鋼 Y P K 商 事 株 式 会 社 設 立
2019(平成31)年2月	●フリーアドレス導入などオフィスデザイン刷新

企 業 情 報

詳しくは
こちらの
Webページを
ご覧ください

